

短期大学部音楽科

科目名：音楽理論 区分：講義

開講学年：1年生前期

(留学生3年コースは2年生前期)

必修・選択別：必修

到達目標(シラバスより)

1. 音楽理論の基盤を理解し、説明することができる。
2. 音楽理論を演奏・創作に応用できる。

内容・項目		レベル4	レベル3	レベル2	レベル1
1	音部記号と音名	ト音記号、ヘ音記号、ハ音記号を理解し、音名をイタリア語、英語、日本語、ドイツ語で迅速に言うことができる。	ト音記号とヘ音記号を理解し、音名をイタリア語、英語、日本語で迅速に言うことができる。	ト音記号を理解し、音名をイタリア語、英語で迅速に言うことができる。	ト音記号を理解し、音名をイタリア語で言うことができる。
2	2度音程、3度音程	全ての音の上下に長2度・短2度、増2度、短3度、長3度音程を作成することができる。	全ての音による長2度・短2度、増2度、短3度、長3度音程を判別することができる。	幹音の上下に長2度・短2度、短3度、長3度音程を作成することができる。	幹音のみによる長2度・短2度、短3度、長3度音程を判別することができる。
3	4度音程、5度音程	全ての音の上下に完全4度・増4度、完全5度・減5度、増5度音程を作成することができる。	全ての音による完全4度・増4度、完全5度・減5度、増5度音程を判別することができる。	幹音の上下に完全4度・増4度、完全5度・減5度音程を作成することができる。	幹音のみによる完全4度・増4度、完全5度・減5度音程を判別することができる。
4	6度音程、7度音程	全ての音の上下に長6度・短6度、増6度、長7度・短7度、減7度音程を作成することができる。	全ての音による長6度・短6度、増6度、長7度・短7度、減7度音程を判別することができる。	幹音の上下に長6度・短6度、長7度・短7度音程を作成することができる。	幹音のみによる長6度・短6度、長7度・短7度音程を判別することができる。
5	音程総合(1度音程、8度音程、複音程、転回音程を含む)	1度音程、8度音程を含む単音程、複音程、転回音程を完全に理解している。(小テスト正解率90%以上)	1度音程、8度音程を含む単音程、複音程、転回音程を概ね理解している。(小テスト正解率70%以上90%未満)	1度音程、8度音程を含む単音程、複音程、転回音程を少し理解している。(小テスト正解率50%以上70%未満)	1度音程、8度音程を含む単音程、複音程、転回音程をあまり理解していない。(小テスト正解率50%未満)
6	長音階	長音階の音程関係を理解し、全ての調号から長の判別ができる。	長音階の音程関係を理解し、シャープ、フラット各5個までの調号から調の判別ができる。	長音階の音程関係を理解し、シャープ、フラット各3個までの調号から調の判別ができる。	長音階の音程関係を理解している。
7	短音階	自然短音階、和声短音階、旋律短音階を全ての調号から表記することができる。	自然短音階、和声短音階、旋律短音階をシャープ、フラット各5個までの調号から表記することができる。	自然短音階、和声短音階、旋律短音階をシャープ、フラット各3個までの調号から表記することができる。	長調から平行短調(自然短音階)を導き出すことができる。
8	五度圏と関係調	五度圏を理解し、2次的な近親調を含む全ての関係調の調号及びスケールを表記することができる。	五度圏を理解し、属調、下屬調、同主調の調号及びスケールを表記することができる。	五度圏を理解し、属調、同主調の調号及びスケールを表記することができる。	五度圏を理解し、属調の調号及びスケールを表記することができる。
9	長調におけるトライアド	全ての長調におけるダイアトニック・トライアドの記譜、コードシンボル及びディグリーネームを表記することができる。	シャープ、フラット各5個までの長調におけるダイアトニック・トライアドの記譜、コードシンボル及びディグリーネームを表記することができる。	シャープ、フラット各3個までの長調におけるダイアトニック・トライアドの記譜、コードシンボル及びディグリーネームを表記することができる。	C Majorにおけるダイアトニック・トライアドの記譜、コードシンボル及びディグリーネームを表記することができる。
10	短調におけるトライアド	全ての短調におけるダイアトニック・トライアドの記譜、コードシンボル及びディグリーネームを表記することができる。	シャープ、フラット各5個までの短調におけるダイアトニック・トライアドの記譜、コードシンボル及びディグリーネームを表記することができる。	シャープ、フラット各3個までの短調におけるダイアトニック・トライアドの記譜、コードシンボル及びディグリーネームを表記することができる。	C Minorにおけるダイアトニック・トライアドの記譜、コードシンボル及びディグリーネームを表記することができる。
11	音符とリズム	全ての拍子を理解し、全ての音符を記すことができる。	2に加え、複合拍子の拍の3分割・6分割された音符及び2連符・4連符を記すことができる。	単純拍子を理解し、拍を2分割・4分割された音符及び3連符・5連符を記すことができる。	単純拍子を理解し、拍を2分割・4分割された音符を記すことができる。